

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. C-17

部門名：3	エントリー名：福岡県飯塚市立八木山小学校
地域とともにある学校実践部門	
活動名： 主タイトル 未来を拓く八木山っ子 副タイトル 地域の人材活用でキャリア形成を	
解決すべき課題： <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別な支援を要する児童を中心としたキャリア教育の必要性 ○ コミュニティスクールの有効活用と学力向上 	
目標・方針： ※課題を解決するためにどんなストーリーやシナリオを構想して、活動内容を組み立てたのか、記載してください。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の人材活用や縦割り活動を通して、一人一人の良さに気づかせるとともに、コミュニティスクールの取組を通して自分のキャリアを積み上げさせる。 ○ 書く活動の位置付けと、飯塚市の教育施策を児童の実態に応じて学力向上の実践を重ねる。 	
活動内容： ※目標・方針に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください <ul style="list-style-type: none"> ○ SDGs の視点からのコミュニティスクールの取組と地域の人材を生かしたキャリア教育の実践 ○ 「書く活動」(100秒作文)と飯塚市の教育施策(多層指導モデル MIM・徹底反復学習・オンライン英会話・プログラミング学習・協調学習等)を実践した学力向上 	
活動の成果： ※課題設定に対して、どんな影響、変化があったか、参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 環境教育と地域の人材活用で、児童のキャリア形成がみられる。 ○ 関係諸機関と連携することで、保護者及び児童の安心感と今後の道筋がみえてきた。 ○ 「書く活動」を通して、自分の考えを持つ児童が増えてきた。 ○ 飯塚市の教育施策を協働体制で実践することで、学力向上の成果がみえはじめている。 	
アピールポイント (アイデアや工夫)： ※3~5 つ程度、箇条書きしてください <ul style="list-style-type: none"> ○ キャリア・パスポートの活用 ○ 「100秒作文」の実践 ○ 地域の人材活用 (八木山地区老人会・緑の少年団・日本赤十字・日本野鳥の会・獅子舞保存会) ○ 飯塚市の教育施策 (多層指導モデル MIM・徹底反復学習・オンライン英会話・プログラミング学習・協調学習等) 	

<写真、図表添付欄>

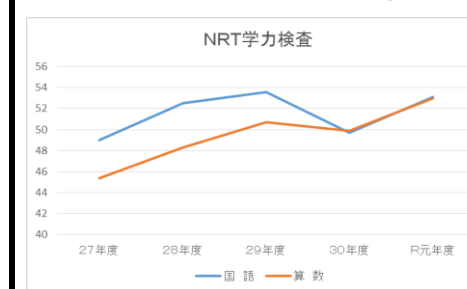
写真1 (相撲大会：夏場所)



写真2 (野鳥観察) (実のなる木の植樹)



グラフ1 (NRT 学力テスト)



グラフ2 (全国学力・学習状況調査)



グラフ3 (キャリア教育児童アンケート)

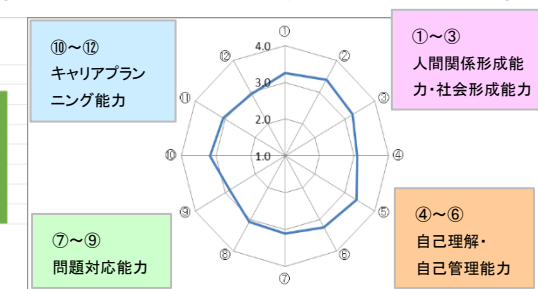


図1 コミュニティスクールの取組



図2 学力向上とキャリア形成



図3 研究構想図

